

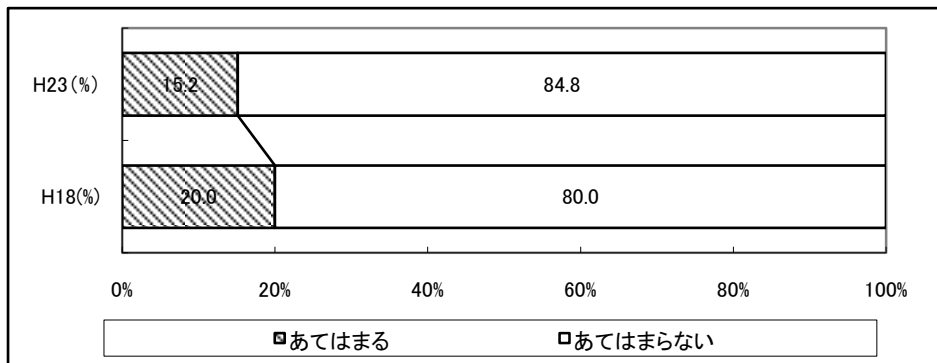
〈卒業生〉

11) 学生の経済面への適切な援助について

Q52. 奨学金や授業料免除制度等経済的援助に関して要望がある。

	H18(人)	H23(人)
あてはまる	9	10
あてはまらない	36	56
計	45	66

	H18(%)	H23(%)
あてはまる	20.0	15.2
あてはまらない	80.0	84.8
計	100	100



評価・改善策

要望は約15%へと減少しているが、自由記述(Q53)にあるように、プライバシーへの配慮、情報提供のさらなる工夫、大学独自の支援など、今後の取り組み課題となっている。

〈卒業生〉

Q53. 問52で「あてはまる」と答えた方:どのような要望かを自由に書いて下さい。

【自由記載】

経済的援助に関しての情報伝達がうまく伝わってなかったと思う

成績優秀者・社会人学生等の奨学制度があってもいいと思う

大学独自の奨学金制度があれば助かったと思う

途中からお金が必要になったが、アドバイスが不明瞭で結局支援を受けなかった

授業料免除申請時にすべての財産を明かしても通らない時の屈辱感。ある程度通る通らないがわかれば教えてほしい。授業料免除制度に毎年枠があるというのは不平等だと思う(人数制限があり、生活困窮度で見ているとのことだが)

いつも4月、5月に奨学金の手続きが遅くて困った。

手続きが面倒。わかりづらい

担任の引き継ぎがしっかり出来ていない